ボイストレック
VN-2100
VN-4100
JP 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

失敗のない録音をするために試し録りをしてください。

保 証 書

本書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。お買い上げの日から１年以内に故障した場合は本書をご提示の上お買い上げの販売店または当社サービスステーションに修理をご依頼ください。

	無料修理保証期間	部　品　代	修　理　工　料
本　体	１　年	無　料	
品　名	ボイストレック	型　名	VN-
シリアルNo.			
お　客　様	住所　〒 TEL 氏名　　　　様		
お買い上げ日	年　月　日		
販　売　店　名			

無効

<保証規定>

1. この保証書は、取扱説明書、品質表示ラベル等の注意書にしたがった正常なお取扱いにより発生した故障に対して、お買い上げ日から満一年間、当社が無料修理の責任を負うことを保証するものです。
2. 有効期間内に故障して無料修理を受けられる場合は、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店又は当社サービスステーションに依頼してください。
3. 販売店、または当社サービスステーションにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。また販売店と当社間の運賃諸掛につきましては、輸送方法によって（問屋便以外を使用した場合）一部ご負担いただく場合があります。
4. ご転居、ご贈答品等でお買い上げ販売店に依頼できない場合は、別紙の最寄りのサービスステーションにお問い合わせください。
5. この保証書は、本書に明示した期間、条件の元において無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 本製品の故障に起因する付随的損害（録音、再生に要した諸費用及び録音、再生により得べかりし利益の損失等）については保証致しかねます。
7. 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
   イ．ご使用上の誤り及び当社サービスステーション及び指定する修理取扱い所以外で行われた修理・改造・分解・掃除等による故障。
   ロ．お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
   ハ．火災・異常電圧・地震・水害・落雷・公害・その他、天災・地変による破損又は故障。
   ニ．本書のご提示がない場合。
   ホ．本書にお買い上げ年月日・シリアルNo.お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   ヘ．電池等の消耗品による故障。
8. 保証の対象は本体のみです。

<保証書取扱い上の注意>

本書は日本国内においてのみ有効です。(THIS WARRANTY CARD IS VALID ONLY IN JAPAN)
販売店名およびお買い上げ年月日が記載されていることを確認してください。記入もれがあった場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

<保証責任者・保証履行者>

オリンパス イメージング株式会社
〒163-0914 東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス

使用上のご注意

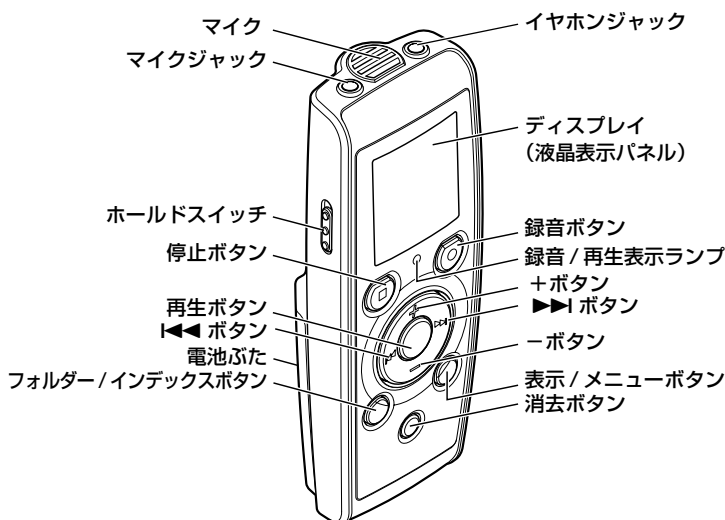
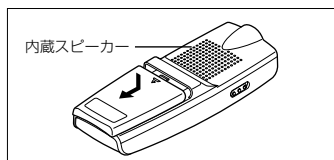
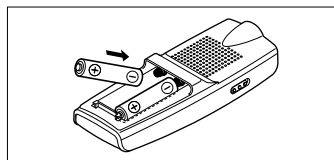
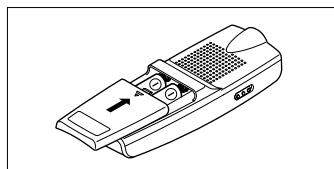
- 直射日光下の車の中や夏の海岸など、高温・多湿の場所に放置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
- 水気がついたら、すぐに乾いた布で水分を拭き取りましょう。特に塩分は禁物です。
- 清掃する時、アルコールやシンナーなど、有機溶剤を使用しないでください。
- テレビ･冷蔵庫などの電気製品の上や近くに置かないでください。
- 砂や泥をかぶらないようにご注意ください。修理不可能なほどの故障になることがあります。
- 強い振動やショックを与えないでください。
- 水気の多い場所で使用しないでください。
- 磁気カード（銀行のキャッシュカードなど）をスピーカーやイヤホンの近くに置くと、磁気カードに格納されたデータが異常になることがあります。

〈データ消失に関する注意事項〉

メモリへの記録内容は誤操作、機器の故障、修理などで破壊されたり消えることがあります。
大切な記録内容は、あらかじめメモに書き残されることをおすすめします。
本製品の故障、当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じたデータの消失による損害および逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

J1-BZ8173-03
AP0608

準備

■ 各部のなまえ

■ 電池を入れる

1 電池ぶたを上から軽く押しながら、スライドさせて開ける

2 単4形電池の⊕と⊖を正しい向きで入れる

3 電池ぶたを完全に閉める

ディスプレイの「時」表示が点滅し、日付・時刻の設定画面になります。（「日付・時刻を合わせる（時計設定）」を参照）

本機では、別売のオリンパス製ニッケル水素充電池をご使用いただけます。オリンパス製充電器と併せてご利用ください。ただし電池残量表示が正しく表示されない場合があります。

電池を交換するめやす

ディスプレイの電池残量表示に が表示されたら、本機を停止して、早めに２本とも新しい電池に交換してください。 が点灯したときは動作が停止し、操作できなくなります。
本機は１時間ごとに、またホールドスイッチをホールド側にしたときに自動的にその時点の各種設定を記憶します。電池の交換をするときは最新の設定を保持するために、ホールドスイッチをホールド側にすることをおすすめします。

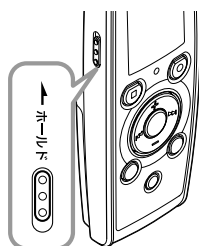
■ 電源について

ホールドスイッチが電源の役割を果たします。本機をお使いにならないときは、停止状態でホールドにすることで本機の電源が切れた状態になり、電池の消耗を最小限に抑えることができます。

電源を入れる：ホールドを解除する。

電源を切る：ホールドスイッチをホールド側にする。

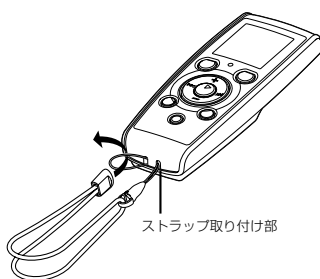
省電力機能について

停止状態のまま60分以上経過すると、ディスプレイ表示が消え、省電力モードになります。省電力モードを解除するには、いずれかのボタンを押してください。

■ 誤操作を防止する／ホールド(HOLD)機能

ホールドスイッチをホールド側にすると、その状態を保ち、他のボタン操作を受けつけません。カバンやポケットに入れたとき、誤ってボタンが押されても動作しないので、持ち運ぶときなどに便利です。本機を使用するときは必ずホールドスイッチを解除してください。

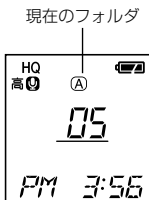
ご注意

- 再生状態でホールドスイッチをホールド側にすると、再生中のファイルが再生を終了した時点でディスプレイが消灯します。
- 録音状態でホールドスイッチをホールド側にすると、録音可能時間がゼロになった時点で録音を終了し、ディスプレイが消灯します。
- ホールド中でもアラーム再生の設定時刻になるとアラームが鳴り出します。このときはホールド中でもボタンの操作ができます。

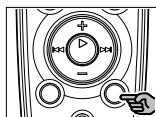
■ ストラップの付けかた

*ストラップは付属されていません。別売のアクセサリーをご利用ください。

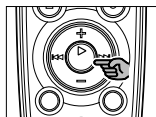
■ フォルダについて

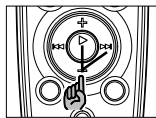
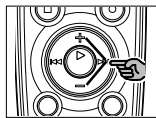
本機にはA、B、C、Dのフォルダがあります。本機が停止中にフォルダボタンを押すとフォルダが切り替わります。
各フォルダに録音した音声は1件ごとにファイルとして保存されます。フォルダを使いファイルを分類すると、あとで目的のファイルを探すときに便利です。各フォルダには、最大で100件ずつのファイルを録音できます。

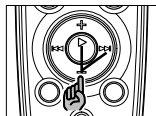
現在のフォルダ

■ 日付・時刻を合わせる（時計設定）

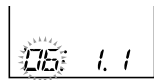
日付と時刻を合わせておくと「いつ録音した」という情報がファイルごとに記録されます。録音したファイルの管理を容易にするために、あらかじめ合わせておくことをおすすめします。

ご購入後初めてお使いになるときや、電池を抜いたときは、自動的に「時」表示が点滅します。手順4以降から設定してください。

1 メニューボタンを 1 秒以上押す

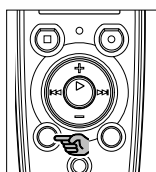
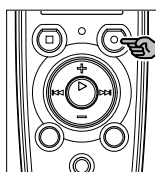
2 ＋またはーボタンを押して「時計設定」を選ぶ

3 **再生**ボタンを押す
「時」表示が点滅し、日付・時刻の設定を始めます。

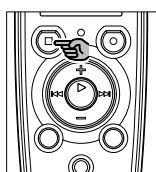
4 ＋またはーボタンを押して「時」を選ぶ

5 **再生**または ▶▶I ボタンを押して「分」の設定に移る
「分」表示が点滅します。
I◀◀ボタンを押すと「時」の設定に戻ります。

6 ＋またはーボタンを押して「分」を選ぶ
以下同じように「年」「月」「日」の順に設定します。

'06: 1. 1

7 「日」を設定したあと、**再生**または ▶▶I ボタンを押す
日付・時刻の設定を完了します。

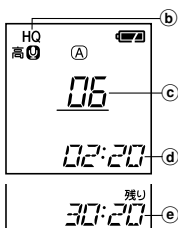
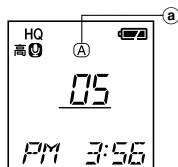
時計設定
'06: 6. 14

- 「時」「分」の設定中、表示／メニューボタンを押すたびに、AM、PM 表示と 24 時間表示が切り替わります。
- 「年」「月」「日」の設定中、表示／メニューボタンを押すたびに、「年」「月」「日」表示の順序が切り替わります。

（西暦 2006 年 6 月 14 日表示例） 6. 14'06 → 14. 6'06 → '06 6. 14

録音

1 フォルダボタンを押してフォルダを選ぶ

2 録音ボタンを押す

録音/再生表示ランプが赤色に点灯し、録音を始めます。

3 停止ボタンを押す

録音を終了し、停止状態になります。

- 録音した音声は、自動的にフォルダの最後に記録されます。

ⓐ 現在のフォルダ
ⓑ 録音モード
ⓒ ファイル番号
ⓓ 録音経過時間
ⓔ 録音可能時間（残り）

■ 録音を一時停止するには

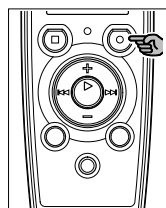
一時停止する

録音中に**録音**ボタンを押します。

➥ ディスプレイの「PAUSE」と録音/再生表示ランプが点滅します。

録音を再開する

録音ボタンをもう一度押します。

➥ 一時停止したところから録音を再開します。

■ 外部マイクや他の機器から録音する

外部マイクや他の外部機器を接続し、音声を録音することができます。

- 本機のジャックに外部マイクをつなぐと、内蔵マイクは動作しなくなります。
- 外部マイクをご使用の際は、目的にあった指向性マイクやタイピンマイク（別売）などをご使用ください。
- 外部機器との接続には、コネクティングコードKA333（別売）をご使用ください。

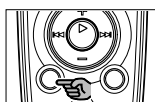
録音に関するご注意

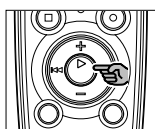
- ディスプレイに「FULL」と表示されたら、録音ができません。不要なファイルを消去してから録音してください。
- 会議などの録音時、本機をテーブルに直接置くと、テーブルの振動を拾いやすくなります。本機とテーブルの間にノートなどを敷き振動を伝わりにくくすることで、よりクリアに録音されます。
- 録音可能な時間が5分以下になると録音可能な時間が表示され、表示ボタンを押しても録音経過時間に切り替わりません。
- 録音可能時間が 1 分以下になると、録音/再生表示ランプが赤色に点滅します。
- 録音一時停止のまま60 分以上経過すると停止状態になります。
- 会議、講演会などの録音は、話し手の声や音響状態によりはっきりとした録音ができない場合があります。より良い音質で録音したい場合は、XHQ、HQモードでの録音や、外部マイク（別売）などの使用をおすすめします。
- マイクジャックにマイクをつなぐと、内蔵マイクは動作しなくなります。
- 本機では入力レベルの調節はできません。外部機器を接続するときは、試し録りをして、外部機器の出力レベルを調節してください。

■ ディスプレイ表示をかえる

本機はディスプレイ表示の切り替えが可能です。ディスプレイ表示をかえることにより、ファイルに関する情報や本機の状態を確認できます。

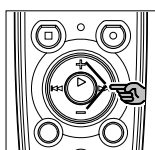
本機の状態	操作	ディスプレイ
停止中	停止ボタンを押し続ける	押している間、フォルダ内のファイル総数と録音可能な残り時間を表示します。
録音中	表示ボタンを押す	押すたびに、録音経過時間と録音可能な残り時間が切り替わります。
停止中／再生中	表示ボタンを押す	押すたびに、再生経過時間 → 再生残り時間 → ファイルを録音した年月日 → ファイルを録音した時刻 → 再生経過時間・・・の順に表示が切り替わります。

再生

1 フォルダボタンを押してフォルダを選ぶ

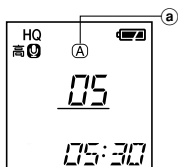
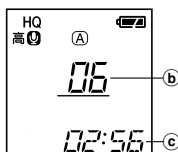
2 ▶▶Iまたは I◀◀ボタンを押して再生したいファイルを選ぶ

ⓐ 現在のフォルダ

3 再生ボタンを押して再生を始める

録音/再生表示ランプが緑色に点灯し、再生経過時間が表示されます。

HQ 高 Ⓐ 06 02:56

ⓑ ファイル番号
ⓒ 再生経過時間

4 ＋または－ボタンを使って音量を調節して聞きやすい音量にする

ディスプレイにボリュームレベルが 31 段階（0 ～ 30）で表示されます。

■ 再生を途中で止めるには

再生を停止する

停止ボタンを押します。
➥ 今再生していたファイルの途中で停止します。

再生を再開する

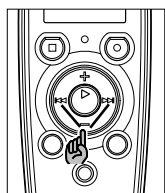
再生ボタンを押します。
➥ 停止していたところから再生を開始します。

■ 早送り・早戻しするには

早送り

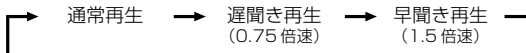
再生中に ▶▶Iボタンを押し続ける。
➥ ボタンから手を離すと、その位置から再生をします。

早戻し

再生中に I◀◀ボタンを押し続ける。
➥ ボタンから手を離すと、その位置から再生をします。

- 早送り中にファイルの終わりまで進むと、一時停止します。さらに押し続けると早送りを続けます。
- 早戻し中にファイルの先頭まで進むと、一時停止します。さらに押し続けると早戻しを続けます。
- ファイルの途中にインデックスマークがついているときは、インデックスマークの位置でいったん停止します。

■ 再生速度をかえるには

再生中に**再生**ボタンを押すと、再生速度をかえることができます。

→ 通常再生 → 遅聞き再生（0.75 倍速） → 早聞き再生（1.5 倍速）

- 遅聞き再生するとディスプレイに「低速」が点灯し、早聞き再生すると「高速」が点灯します。
- 遅聞き · 早聞き再生中に停止ボタンを押すか、ファイルの終わりまで進むと、停止状態になります。次のファイルの再生は通常の再生速度に戻ります。

■ ファイルの頭出しをするには

再生中や遅聞き · 早聞き再生中に、▶▶Iまたは I◀◀ボタンを押すと、次または再生中のファイルの頭出しをします。
ファイルの途中にインデックスマークがついているときは、インデックスマークの位置で再生を始めます。（「インデックスマークをつける」を参照）

■ イヤホンで聞くときは

イヤホンジャックにイヤホンを接続して聞くことができます。
イヤホンを接続するとスピーカーから音はでません。再生はモノラルになります。

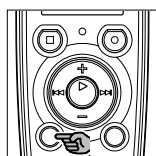
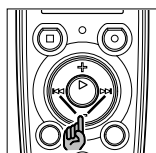
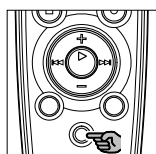
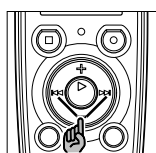
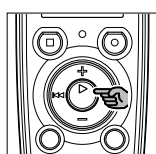
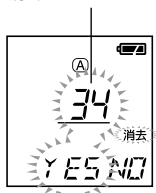
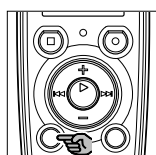
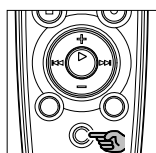
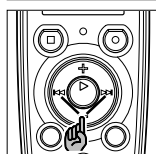
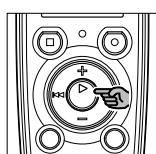
- 耳への刺激を避けるため、あらかじめ音量を十分に小さくしてからイヤホンを入れてください。
- 再生中イヤホンで聞くときは音量をあまり上げないでください。聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。

* イヤホンは付属されていません(VN-2100)。市販のモノラルイヤホンをご使用ください。

消去

■ 消去する

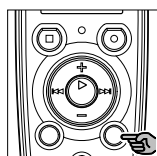
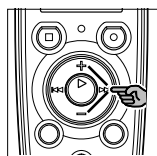
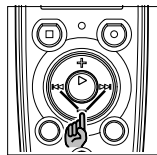
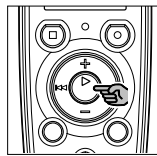
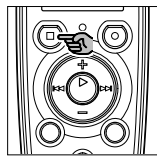
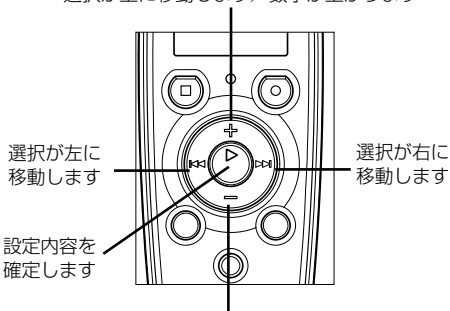
不要になったファイルを簡単に消すことができます。消去したファイル以降のファイル番号は自動的に繰り上がります。

ファイルを 1 件ずつ消去するには

1 **フォルダ**ボタンを押していずれかのフォルダを選ぶ

2 ►►I または I◄◄ ボタンを押して消去したいファイルを選ぶ

3 **消去**ボタンを押す

4 ►►I または I◄◄ ボタンを押すして「YES」を選ぶ

5 再生ボタンを押す

フォルダ内のすべてのファイルを消去するには

1 **フォルダ**ボタンを押して消去したいフォルダを選ぶ

2 **消去**ボタンを 2 回押す

3 ►►I または I◄◄ ボタンを押すして「YES」を選ぶ

4 再生ボタンを押す

ご注意

- 一度消去したファイルは元に戻すことができません。
- 設定中に8秒間操作を行わないと停止状態に戻ります。
- 消去を完了するまで数十秒かかることがあります。その間は絶対に電池を取り外さないでください。データが破損する恐れがあります。

■ メニューモードの基本的な操作方法

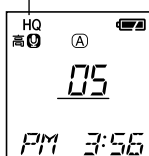
本機はメニュー機能を備え、各設定を変えることで、様々な状況に応じた使いかたができます。

1 停止状態で**メニュー**ボタンを 1 秒以上押す

2 ＋またはーボタンを使って目的のメニュー項目を選ぶ

3 ▶▶Iまたは I◀◀ボタンを使って設定を変更する

4 **再生**ボタンを押して設定を確定する

5 **停止**ボタンを押してメニューモードを終了する

ご注意

- メニューの設定中に3分間何も操作しない場合は、停止状態に戻ります。このとき選択途中の項目は設定されません。
- メニューの設定中に停止ボタンを押すと、メニューモードを終了します。

■ 録音モードをかえる （XHQ HQ SP LP）

現在の録音モード

録音モードは、XHQ（超高音質録音）、HQ（高音質録音）、SP（標準録音）、LP（長時間録音）から選ぶことができます。

モードの選択 ...... XHQ、HQ、SP、LP

モデル ＼ モード	XHQ	HQ	SP	LP
VN-2100	約 2 時間 50 分	約 5 時間 50 分	約 11 時間 40 分	約 35 時間 50 分
VN-4100	約 11 時間 40 分	約 23 時間 40 分	約 47 時間 20 分	約 144 時間 20 分

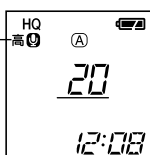
- 表の録音時間は1件のファイルを連続して録音した時間です。複数のファイルを録音すると録音時間がこれより短くなることがあります。（録音可能な残り時間および録音時間表示はめやすとしてお使いください。）

■ マイクモードをかえる（高 低）

使用目的に合わせてマイクの感度を切り替えることができます。

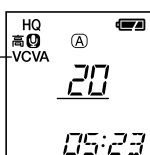
モードの選択...... 高、低

高： 周囲の音も録音できる高感度モード
低： 口述録音に適した通常感度モード

- 失敗のない録音を行うために、録音前に試し録りをして状況に適したマイクモードを選んでください。
- 「高」を選んだときは高感度の特性を生かすため、録音モードをXHQまたはHQに設定して録音することをおすすめします。
- 「高」に設定すると、周囲の環境によって雑音が大きくなる場合があります。

■ 音声起動録音（VCVA）

音声起動録音（VCVA）とは、録音ボタンを押した後、音声を感知すると自動的に録音が始まり、音声が小さくなると自動的に録音を一時停止する機能です。会議中の長い沈黙など自動的にカットして録音することにより録音時間を節約することができます。

モードの選択...... On、OFF

- 録音中に＋または－ボタンを使って、起動レベルを15段階に調整できます。
- 録音中は録音/再生表示ランプが点灯し、待機中は録音/再生表示ランプとディスプレイの「VCVA」が点滅します。

■ 確認音について（確認音）

本機はボタン操作を知らせたり、誤操作を警告したりするときに確認音が鳴ります。確認音を出したくないときには鳴らないように設定できます。

モードの選択...... On、OFF

- アラーム再生が設定されている場合は、確認音の設定が「OFF」でも、設定時刻にアラーム音が鳴ります。

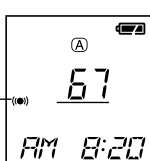
■ アラーム再生を使う（((●))）

アラーム再生を設定すると毎日、同時刻に、ピッピッというアラーム音を5分間鳴らします。アラーム音が鳴っている間にホールドスイッチ以外のボタンを操作すると、あらかじめ設定したファイルが再生されます。
アラーム再生できるファイルは1件です。アラーム再生したいファイルを選んでから設定を行ってください。

モードの選択...... SET、On、OFF→SET選択後に再生ボタンを押し、時間設定

設定したアラーム設定を消去するには

メニューモードの((●))から「OFF」を選び、再生ボタンを押します。

- フォルダに関わらず、一度設定したアラーム再生は、設定を解除しない限り、毎日動作します。
- 設定済みの内容は、「On」を選んで再生ボタンを押すことで確認できます。
- アラーム音が鳴ってから5分以内にいずれかのボタンを押さないと、アラーム音は自動的に止まります。このとき、設定したファイルは再生されません。
- 録音されたファイルがない場合は、アラームの設定ができません。
- アラーム音は、設定を「OFF」にしない限り毎日鳴ります。

■ タイマー録音をする（タイマー）

開始時間と終了時間を設定すると、自動的に録音を行い、タイマー録音が完了すると設定が解除されます。

モードの選択...... SET、On、OFF→SET選択後に再生ボタンを押し、時間設定

設定したタイマー設定を消去するには

メニューモードのタイマーから「OFF」を選び、再生ボタンを押します。

- 設定済みの内容は、「On」を選んで再生ボタンを押すことで確認できます。
- タイマー録音で指定できるのは時間のみです。録音モードやマイク感度、VCVA、フォルダの各設定は、タイマー録音設定前の状態で動作します。
- 録音可能な残り時間を超えるようなタイマーの設定はできません。
- タイマー設定時間以外でも録音することができます。ただしタイマー設定後に録音したことにより、録音可能な残り時間が、タイマー設定時間よりも少なくなれば、タイマー録音は途中で止まります。
- 録音している最中に、タイマー録音の開始時間になっても、現在行っている録音が優先されます。

その他の機能

■ ファイルを移動する

A、B、C、Dの各フォルダに録音したファイルを別のフォルダに移動することができます。移動したファイルは移動先のフォルダの一番最後に加えられます。

1 移動させたいファイルを選び、再生ボタンを押して再生する

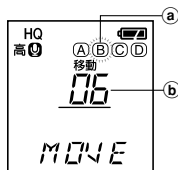
2 メニューボタンを1秒以上押す

3 ▶▶Iまたは I◀◀ボタンを押して移動先のフォルダを選ぶ

4 再生ボタンを押す

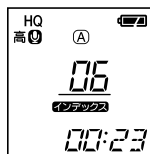
ディスプレイに移動先のフォルダとファイル番号が表示され、移動が完了します。

ⓐ 移動先のフォルダ
ⓑ 移動先のファイル番号

● 移動先のフォルダのファイル数が最大（100件）のときは、「FULL」と警告表示され、移動できません。

■ インデックスマークをつける

1つのファイル内で聞きたい位置をすばやく探すことができるように、インデックスマークをつけることができます。インデックスマークがあると、再生中に▶▶Iまたは I◀◀ボタンを操作することで、すばやく聞きたい位置から再生できます。

1 録音中（録音一時停止中）または再生中に**インデックスボタンを押す**

ディスプレイにインデックス番号が表示され、インデックスマークがつきます。インデックスマークをつけた後も録音または再生は続きますので、同様の操作で別の場所にインデックスマークをつけることができます。

インデックスマークを消去するには

ファイルを再生し、ディスプレイにインデックス番号が表示されている間に、消去ボタンを押します。

● インデックスマークは 1 つのファイルに最大で 10 件までつけることができます。
● 消去したインデックスマーク以降のインデックス番号は自動的に繰り上がります。

■ お買い上げの状態に戻すには

すべてのファイルを消去し、現在の日付・時刻など各種設定をすべてお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 停止ボタンを押しながら消去ボタンを3秒以上押す

8秒間操作しないと、解除され停止状態になります。

2 ▶▶Iまたは I◀◀ボタンを押して「YES」を選ぶ

3 再生ボタンを押す

安全に正しくお使いいただくために

お読みになった後は、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。

• 安全に関する重要事項は、以下の表示と文章で示されます。あなたと他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、必ず守ってください。
• 表示の意味は、次のようになっています。

⚠ 警告　この表示は、「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

⃠ この記号は、決してしてはいけない「禁止」内容を表しています。図または文章で具体的な禁止内容を示します。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容を表しています。

電池について

⚠ 警告

⃠ **本機に指定されてない電池を使わないでください。**

⃠ **火の中への投入、加熱、⊕と⊖極間のショート、分解をしないでください。**

⃠ **古い電池と新しい電池、種類、メーカーの異なる電池を使わないでください。**

⃠ **電池は幼児・子供の手の届くところに置かないでください。**
電池は幼児・子供が飲み込む恐れがあります。
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⃠ **電池の極性（⊕と⊖）を逆に入れないでください。**
電池は、液漏れ、発熱、発火、破裂する恐れがあります。
● 表面の被覆の破れた電池を使わないでください。
● 長期間使用しない時は、必ず電池を取り出して保管してください。
● 使用済みの電池は接点部分にテープを貼って絶縁し、一般廃棄物として各自治体の指示に従って廃棄してください。
● 使えなくなった電池は速やかにポイストレックから取り出してください。液漏れの恐れがあります。

❗ **万一、使用中に異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、**
① 火傷に注意しながら速やかに電池を抜いてください。
② お買い上げ店またはオリンパスサービスステーションへ修理に出してください。
放置すると火災や火傷の原因となります。

本機について

⚠ 警告

- **分解、修理、改造をしないでください。**
  感電やケガの恐れがあります。
- **操作前から、音量（ボリューム）を上げないでください。**
  聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。
- **車両（自転車、バイク、車など）の運転をしながら操作しないでください。**　交通事故などの原因となります。
- **電池やこの製品を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。**幼児、子供の近くで使用する時は細心の注意を払い、不用意に製品から離れないでください。幼児、子供には警告・注意の内容の理解ができませんし、加えて以下のような事故の恐れがあります。
  例えば
  一誤ってイヤホンコードを首に巻き付け、窒息する。
  一操作を誤りケガや感電事故などを起こす。
- **水に落としたり、内部に水や金属、燃えやすい異物が入ったら、**
  ① 速やかに電池を抜いてください。
  ② お買い上げ店およびオリンパスサービスステーションへ修理をご依頼ください。
  そのまま使用すると火災や感電の危険があります。
- **航空機内や病院などで使用に制限のある場所でのご使用をお避けになるか、その場所の指示にしたがってください。**

故障かな？と思ったら

Q-1 操作を受けつけない。
A-1 ホールドスイッチがホールド側になっていませんか？
電池が消耗していませんか？
電池は正しく入っていますか？

Q-2 再生してもスピーカーから音が聞こえない、音が小さい。
A-2 イヤホンジャックにイヤホンが接続されていませんか？
ボリュームボタンの操作で適切な音量に調節してありますか？

Q-3 録音できない。
A-3 本機が停止中に停止ボタンを押し続けると、
● 録音可能時間がゼロになっていませんか？
● ファイル件数が 100 件になっていませんか？
録音ボタンを押すと「FULL」と表示されませんか？

Q-4 再生の速度が早い（または遅い）。
A-4 早聞き再生（または遅聞き再生）になっていませんか？

アフターサービスについて

お買い上げいただきました本機を安心してご愛用いただくために当社では、次のアフターサービス体制をとっております。
ユーザー登録を行っていただくと、各種サービス情報をお届けできます。
http://olympus-imaging.jp/からお願いします。

● オリンパスホームページ
http://www.olympus.co.jpでICレコーダー(ボイストレック)および関連製品の技術情報を提供しております。

● 製品に関するお問い合わせは
オリンパスカスタマーサポートセンター
フリーダイヤル
Tel ：0120 − 084215／携帯電話・PHS：042 − 642 − 7499
Fax：042 − 642 − 7486
※カスタマーサポートセンター・修理センターおよびサービスステーションの営業日・営業時間、最新情報についてはオリンパスホームページ http://www.olympus.co.jp/ から「お客様サポート」のページをご参照ください。

● 修理に関するお問い合わせは
お買い上げ店か、お近くのオリンパスサービスステーションにお問い合わせください。当社では本機の補修用修理部品は、製造打ち切り後6年間をめやすに保有しております。したがいまして上記期間中は、原則として修理をお受けいたします。また期間後であっても修理可能の場合もあります。なお保証期間経過後の修理は有料となります。また、保証期間中でも運賃など諸費用は、お客様にご負担をお願いいたします。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。

主な仕様

記録媒体	内蔵型フラッシュメモリー
総合周波数特性	XHQ モード：300Hz ～ 7200Hz HQ モード：300Hz ～ 7200Hz SP モード：300Hz ～ 5400Hz LP モード：300Hz ～ 3100Hz
録音時間	VN-2100: 64MB XHQ モード：約 2 時間 50 分 /HQ モード：約 5 時間 50 分 SP モード：約 11 時間 40 分 /LP モード：約 35 時間 50 分 VN-4100: 256MB XHQ モード：約 11 時間 40 分 /HQ モード：約 23 時間 40 分 SP モード：約 47 時間 20 分 /LP モード：約 144 時間 20 分
マイク	エレクトレットコンデンサーマイクロホン (モノラル)
スピーカー	ø28 丸型ダイナミックスピーカー内蔵
イヤホンジャック（モノラル）	ø3.5mm、インピーダンス 8 Ω
マイクジャック（モノラル）	ø3.5mm、インピーダンス 2 kΩ
実用最大出力	120mW（スピーカー 8Ω）
電源	単 4 形電池 2 本（LR03 または R03）／ニッケル水素充電池 2 本
電池持続時間(LP)	アルカリ電池：約 25 時間／ニッケル水素充電池：約 15 時間 (当社規定による連続録音測定値)
外形寸法	102mm（長さ）× 39mm（幅）× 19.5mm（厚み）（最大突起部含まず）
質量	63g（電池含む）
同梱品	本体 単 4 形アルカリ電池（2 本） 取扱説明書（保証書付き） 単一指向性モノラルマイクロホン ME52（VN-4100 のみ） ME52 用タイピンクリップ（VN-4100 のみ） ME52 用延長コード（VN-4100 のみ） ME52 用ウィンドスクリーン（VN-4100 のみ） モノラル両耳イヤホン：E20（VN-4100 のみ） キャリングケース（VN-4100 のみ） サービスステーションリスト

＊本機の仕様および外観は性能改良などのため、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。
＊電池寿命は使用電池・使用条件により大きく変ります。
＊お客様が録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
＊お客様が紛失された同梱品を再度必要とされる場合には、有料でのご購入となりますので、大切に保管してください。

アクセサリー（別売）

単４形ニッケル水素充電池／充電器セット：BC400
単４形ニッケル水素充電池：BR401
コネクティング・コード（イヤホンジャック ↔ マイクジャック）：KA333
単一指向性モノラルマイクロホン（口述録音用マイク）：ME52
モノラルタイピンマイク（無指向性）：ME15
モノラル両耳イヤホン：E20
テレフォンピックアップ：TP7
ネックストラップ：ST26